

10

October
2015
No.199

あなたに届けます
JAから

なのはな

IBUSUKI

JA Magazine Nanohana

育てよう明日を
JAグループ鹿児島



JAいぶすき

第64回鹿児島県畜産共進会
(10月3日 霧島市の始良中央家畜市場で)

編集発行：いぶすき農業協同組合
〒891-0516 鹿児島県指宿市山川成川3830
TEL.0993-35-3411
<http://www.ks-ja.or.jp/ibu/index.html>

第64回鹿児島県畜産共進会開催



出場した指宿地区チーム

鹿児島県経済連は10月3日、霧島市の始良中央家畜市場で第64回鹿児島県畜産共進会を開催しました。県内各JAから73頭の黒毛和種が出場、JAいぶすきからも若雌1区（12ヶ月令〜16ヶ月令）に鐘撞正和さん（開聞地区）の「なつはな」号、若雌2区（17ヶ月令〜23ヶ月令）に松山清隆さん（開聞地区）の「まつたか3」号の2頭が出場、優秀賞を受賞しました。会場では、お楽しみ抽選会や、食肉・地域特産品を販売する出店も並び、多くの人々が訪れて賑わいました。



鐘撞正和さんの「なつはな」号



松山清隆さんの「まつたか3」号

JAいぶすき秋季畜産共進会

9月8日、指宿市の指宿中央家畜市場で秋季畜産共進会を開催しました。管内から45頭の繁殖用雌牛が出品され、松山清隆さんの「まつたか3」号がグランドチャンピオンに輝きました。松山清隆さんの「まつたか3」号と若雌2部1席、鐘撞正和さんの「なつはな」号が10月3日に霧島市で開催された県畜産共進会に出場しました。

主な成績は、以下のとおりです。（敬称略）



- グランドチャンピオン
松山 清隆
まつたか3号
（開聞地区）
- 若雌1部1席
鐘撞 正和
みかよ号
（開聞地区）
- 若雌2部1席
鐘撞 正和
なつはな号
（開聞地区）
- 若雌3部1席
松山 清隆
まつたか3号
（開聞地区）

いぶすき観葉フェア2015秋



多くの人が訪れた観葉フェア



J A いぶすき観葉植物部会は9月8日、指宿市のJ A観葉センターで「観葉フェア2015秋」を開催しました。部会員・市場・行政・J A関係者など約100人が参加、部会員が設置したブースで商談や取引を行いました。商談後は生産者と市場関係者が意見交換会を開き、翌日は農場を視察しました。中村隆作部会長は「市場関係者の意見を聞き、産地として消費者の多様なニーズに応えたい。」と話しました。

ソラマメ植え付け始まる



種を植え付ける前園さん

日本最大級のソラマメ生産地のJ A いぶすき管内で種の植え付けが行われました。生産者はJ Aの予冷库で約1ヶ月低温処理した種を8月下旬から受け取り、植え付けました。指宿市山川地区では、9月3日からJ A集荷場の予冷库から種を出庫、収穫時期に合わせて1型から4型までを9月下旬まで毎週出庫しました。生産者の前園義住さんは「今年は台風が心配だが、今年も良質なソラマメを消費者に届けた」と話しました。J Aでは2015年度、面積111.2ヘクタール、2016トンを計画しています。





第19回JAいぶすき年金友の会 グラウンドゴルフ大会

J Aいぶすき年金友の会は9月17日、指宿市のふれあいプラザなのはな館で、第19回J Aいぶすき年金友の会グラウンドゴルフ大会を開催しました。管内から87チーム・約430人が参加、熱戦を繰り広げ山川チーム（山川地区）が優勝しました。上位3チームが11月5日に行われる県大会へ出場予定です。



3位 成川老友1チーム（山川支部）



準優勝 なぎさ会チーム（顛娃支部）



優勝 山川チーム（山川支部）





第6回JA・山川高等学校 あぐりスクール開催

J Aいぶすきと県立山川高等学校は9月26日、山川高等学校で第6回あぐりスクールを開催しました。児童・高校生・保護者・先生・J A職員など約40人が参加、ハクサイ・ブロッコリー・キャベツの苗を畑に植え付け、ポット苗の移植、ヤングコーンの収穫を行い、作業終了後は全員で石焼きイモを食べました。



第30回JA鹿児島県青年大会

第30回JA鹿児島県青年大会 ～次代を担う農業青年フォーラム～



参加したJAいぶすき青年部の皆様



青年の主張コンクールで最優秀賞に輝いた秋葉さん

鹿児島県農協壮年組織協議会は9月14日、鹿児島市のJA県会館で第30回JA鹿児島県青年大会を開催しました。青年部員、JA役職員など約180人が参加、組織活動実績発表・青年の主張コンクールなどを行い、青年の主張コンクールでJAいぶすきの秋葉泰光さんが最優秀賞に輝きました。秋葉さんは「農縁～人とつながる」をテーマに発表、農業を通じてより多くの人とつながり、その輪を広げていくという思いを述べました。秋葉さんは11月に長崎県で開催する九州地区青年大会に出場する予定です。

でんぷん原料用甘しょ出荷説明会



説明会に参加した生産者

9月8日・9日の2日間、南九州市穎娃町で2015年度産でんぷん原料用甘しょ出荷説明会を開催しました。合計約120人の生産者が参加、JAと出荷基準などを確認しました。でんぷん原料用甘しょは、同地区の主要品目の1つで、本年度も穎娃町地区で約170人の出荷者を見込んでいます。前村千香男JAでんぷん原料用甘しょ連絡協議会長は「本年も良質のでんぷん用甘しょを工場に届けることが出来るように努めたい。」と話しました。

喜入地区豆類現地検討会



9月28日、鹿児島市の喜入地区で豆類現地検討会を開催しました。喜入地区は、管内でも霜害の影響を受けやすいこともあり、生産者は少ない状況でしたが、近年、スナップエンドウが安定した販売ができていたり、座談会での推進、また、生産者同士の口コミの影響もあり、生産者も増えてきています。同地区では今年度、ソラマメ生産者7人・面積0.3ヘクタール、スナップエンドウ生産者33人・面積1.2ヘクタールを見込んでいます。

JA共済アンパンマンこどもくらぶ ファーストサイン教室

9月11日、鹿児島市喜入町のマリンピア喜入で、JA共済アンパンマンこどもくらぶファーストサイン教室を開催しました。こどもくらぶ会員・幼児・JA職員など約50人が参加、講師の濱田歩美さんからファーストサイン（視覚言語）の効果について学びました。



参加者の皆様

定年退職者を送る会



前列左から福里彰さん・野元強さん

9月30日、指宿市山川のJA本所で定年退職者を送る会を開催しました。9月で定年退職となった福里彰経済担当参事と野元強管理・金融・共済担当参事のこれまでの功労を称え、新たな門出を祝いました。2人は「このような素晴らしい職場で仕事をする事が出来た。」と感謝の言葉を述べました。2人とも10月からは嘱託職員としてJAに勤務することになります。長い間、本当にお疲れ様でした。今後とも宜しくお願いいたします。

極早生温州ミカン出荷



出荷規格などについて確認する生産者

鹿児島市喜入地区で極早生温州ミカンの出荷が行われました。長雨の影響で糖度について懸念がありましたが、梅雨明けから晴天が続き、9月1日の品質調査時で基準値を満たし、出荷を迎えました。河野祐一JA担当営農指導員は「生産者としっかりと確認し、消費者に新鮮な旬の味覚を届けたい。」と話しました。JAでは、生産者11人で主に9月8日から2週間程度で集中的に集荷、県内と大阪、広島方面へ出荷予定です。全体で約12トン进行計画しています。

女性部活動

9/15 敬老の日にくくれ菓子をプレゼント

指宿地区女性部は9月15日、指宿市の山川多目的研修館でふくれ菓子を作りました。毎年、日頃の感謝を込めて敬老の日指宿地区女性部OGにプレゼントしています。



9/25 美味しいお茶の淹れ方講座

指宿市の指宿総合支所で女性大学「なごみ」の第2回講座を開催しました。女性大学を受講している女性部員・JA担当職員など26人が参加、日本茶インストラクター協会の西直美さんから美味しいお茶の淹れ方について学びました。



9/30 子育てママ講座 絵本にでてくるおやつ作り

9月30日、指宿市山川の山川文化ホールで子育てママ講座を開催しました。応募した子育て世代のママ、幼児、女性部員、JA職員など約30人が参加、絵本「はらぺこあおむし」の読み聞かせをして、3種類のカップケーキを作りました。



職員紹介



(写真左から)

松原 浩嘉 ・ 東 祐樹

指宿地区 南部支所
ライフアドバイザー
(共済渉外担当) 職員

保険や共済でお悩み事はございませんか？
私たちJAのライフアドバイザーが、
皆様の“問題の解決”のお手伝い
をいたします。
お気軽にご相談ください。

JAいぶすき南部支所
指宿市十二町529-1
電話 0993-22-3636

広報誌「なのはな」へご意見・ご要望
などをお寄せ下さい。



©よい食P

おたより募集
抽選で旬の農産物を
プレゼント!!

891-0516

指宿市山川成川3830
JAいぶすき経営企画室
「おたよりコーナー」係

郵便はがきに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤意見・要望などを書いて 上記の宛先まで送って下さい。

※投稿に際して取得した個人情報については、本企画以外には使用いたしません。

みんなて
考えよう

わたしたちのJA

農業者の所得増大・農業生産の拡大

次期JA全国大会議案の実現に向けて「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」が重要課題です。このためには①有利販売による単価アップ②需要に応じた生産量の拡大③生産コストの引き下げが必要で、JAは営農・経済事業へ経営資源をシフトし、担い手経営体のニーズへの個別対応やマーケティングに基づく生産・販売等で事業方式の転換を進めます。
(監修 龍谷大学農学部教授 石田正昭)



キーワード解説 販売品取扱高の拡大

販売品取扱高の拡大は、農業者の所得増大に直結する取組みとして大変重要です。有利販売による販売単価のアップと生産拡大、政策活用や6次産業化等による利用・加工事業などを行っていくことが大切です。

55.2

キロ

数字で知る食

世界と日本の食

日本の主食である米の消費量は年々減っています。

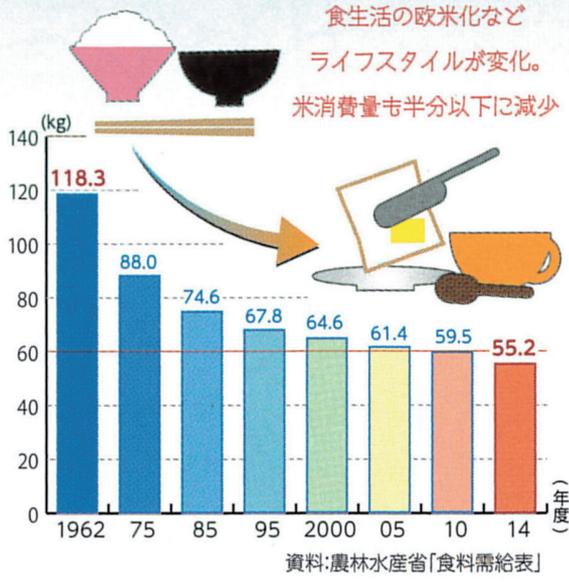
1人当たりで見ると、1962年度のピーク時の年間118.3キロから2014年度には55.2キロと半分以下に減少。減少の主な理由は、食生活の欧米化などライフスタイルの変化などがあります。国内全体では、少子高齢化によって人口そのものが減少していることもあり、毎年7万~8万トンずつ需要が減っています。

米の消費にあわせて生産が低下してきました。そのため水田で稲を育てることが減っていくと、多面的機能と呼ばれる水田が雨水を一時的に貯える役割や生きもののすみかとしての働きが失われることにつながります。

日本の食料自給率を高めるためにも米は重要な作物です。日本の国土と食料を守るため、JAグループは、日本型食生活の普及・啓発や米飯学校給食の推進など米消費拡大に向けた様々な取り組みを行っています。

(監修=東京大学大学院農学生命科学研究科教授・中嶋康博)

国民1人当たりの年間米消費量の推移



お米をもう一口食べることで、日本の水田を守り食料自給率を高めていきたいですね。



国民1人当たりの
年間米消費量



おくやみ(敬称略)

(平成27年8月1日)

平成27年8月31日

【喜入】

東 正男 (92)

城ヶ野 テル (73)

栗脇 テル (94)

松崎 正二 (78)

今村 サチ (84)

追立 イセ子 (85)

小田 直文 (60)

二見 直文 (97)

加藤 顕助 (85)

森田 トミ子 (88)

徳留 光子 (81)

坂元 末治 (87)

木村 武則 (93)

野村 トメ (86)

西村 フヂエ (91)

今村 幸雄 (95)

野元 トミエ (96)

南迫 茂 (56)

中野 根吉 (83)

嘉永 敏夫 (79)

森田 行夫 (95)

田村 ひとみ (45)

中村 吉延 (91)

木村 一徳 (66)

西山 一雄 (96)

西村 政徳 (86)

中村 政徳 (86)

富永 サチエ (85)

荒田 イセギク (98)

濱口 嘉藏 (98)

つつしんでご冥福をお祈りいたします。

理事会だより

平成27年9月28日、第10回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

【協議内容】

○平成27年度修正要員計画について

○平成27年度第1回随時監査回答書(案)について

○平成27年度8月末資産査定結果について

○大口先債務者の状況について

○平成27年度上半期末事業実績及び年度末事業実績見込みについて

○給与規程の見直し(案)について

○管理規程の一部改正(案)について他

【報告事項】

・総合支所・事業所等への巡回指導の強化(10月分)について

・コンプライアンス委員会設置要領の一部改正について

・9月度不祥事再発防止策の履行状況について

・JA内点検結果と今後の対応について

・不祥事未然防止対策取組み報告(第2四半期)について

・全般統制・不祥事未然防止行動計画(第2四半期実績)について

・平成27年度不祥事・苦情・リスク等の報告(上半期)について他

いぶすき短歌会

平成二十七年九月歌会詠草

- 一 難民にドイツ婦人の差し入れるトルコのお菓子はさぞ甘からう 吉田 知佐子
- 二 庭に落つ蟬のむくろの転がるを標的として猫は身構ゆ 辰野 千鶴子
- 三 夕暮れの耳にあえかな蝉の声そのすき間より秋の風立つ 吉永 多美子
- 四 わが歌を目に留めくれし人のあり活字は生きて生きがい誘う 高田 須美恵
- 五 本分を達成せよと学びより日々精進の喜びを待つ 吉元 美知子
- 六 脱サラの小船こぎ出しゆらゆらと三十六年転覆もせず 柚木崎 イツ子
- 七 雨ごとに秋の移ろい深まりて落ち葉と共に鬱も燃やしぬ 上西園 ふじえ
- 八 老人の社会奉仕のたんせいにいろどる菊が秋空に満つ 片野田 道子
- 九 鈴虫の音色はやさし小夜更けて今日ひと日の疲れをすずぐ 片野田 健一
- 十 台風はむこぎ惨禍に碎き去り今宵の月はしらじらと澄む 川畑 信子

編集後記

朝夕、肌寒い季節になって来ました。運動不足気味の体なので、今年は「スポーツの秋」にしたいと思います。皆様も健康管理には気をつけて下さい。



表紙の写真

霧島市の始良中央家畜市場で開催された県畜産共進会に参加された指宿地区の皆様です。指宿を早朝に出発し、牛の手入れや応援など皆様、本当にお疲れ様でした。

明日も一緒に
かきまはる

会場までの地図



第41回

JA農機大展示会

平成 27年 11月12日(木) 9:00~16:00
13日(金) 9:00~16:00
14日(土) 9:00~15:00

初日の中古農機
販売は10:30から
開始いたします。

鹿児島臨空団地(霧島市溝辺町/鹿児島空港近く)